



当初設計

2025年度

田尻17号線1号橋

福山市 田尻町 地内

橋梁修繕工事 実施設計書

	当初設計	第1回変更
	工事概要	工事延長 L=4.3m 橋長 L=4.3m 有効幅員 W=3.8~8.0m 断面修復工 A=4m ² 表面保護工 A=19m ² 仮設工 一式

特記仕様書

第1章 総則

第1節 適用

- ・本特記仕様書は、橋梁修繕工事（田尻17号線1号橋）に適用する。
- ・本特記仕様書に記載のない事項については、次によるものとする。
- ・令和6年8月 広島県 土木工事共通仕様書、「設計図書（別冊図面、仕様書）」、「福山市建設工事執行規則」、「福山市工事検査技術基準」
- ・その他関連規格類
- ・小黑板情報電子化を実施しない工事写真について、監督員の承諾を得る必要はないものとする。

第2節 工程表の提出について

- ・契約締結後14日以内に設計図書に基づいて、工程表を作成し、発注者に提出すること。工期の変更契約についても同様とする。

第3節 地元への周知

- ・受注者は、監督員と協議し、地先住民、町内会長、土木常設員に工事着手及び工事完了の報告を行うこと。また、工事着手に先立ち地先住民及び貸借人には具体的な施工内容、方法、時期等の説明を行い、承諾を得ること。
- ・受注者は、工事着手の際に、あらかじめ沿線地権者に施工内容等についての説明を行い、承諾を得ること。

第4節 工事に着手すべき期日について

- ・受注者は、工事開始日以降30日以内に工事着手しなければならない。

第5節 法定外労災保険の付保について

- ・本工事は、法定外の労災保険契約の保険料を見込んでいる。

第2章 施工条件

第1節 検査期間

- ・本工事の工期は、工事検査期間として、14日間を見込んでいる。

第2節 交通誘導警備員

- 1 片側交互通行及び通行止め等の交通制限を行う場合は、関係官公署の許可条件を遵守し、関係機関との協議を十分に行うこと。また、地域の地元関係者等周辺を利用する市民への周知徹底を図り、安全かつ円滑な交通を確保して事故発生の無いように努めること。
- 2 作業現場、作業用地内の整理整頓に留意して必要な安全施設の設置等を行い、関係者以外の立入りを禁止して危険防止に努めること。
- 3 本工事における交通誘導員は、交通誘導警備員Bを見込んでいる。尚、交通誘導警備員の実施伝票は原本を提出すること。
- 4 本工事において交通誘導警備員の積上げ人数は、交通誘導警備員の対象となる施工量に対し作業日当たり標準作業量から必要な人数を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き、施工実績等による交通誘導員の積上げ人数の増員に対する変更は行わない。

第3節 任意仮設

- ・本工事に伴う以下の内容の仮設工は、積算用参考図に見込んでいる。なお、積算用参考図は任意仮設の積算内容を示したものであり、工事目的物を完成させるための一切の手段については、受注者の責任において定めるものとする。

第4節 建設副産物について

(1) 工事受注者は、工事着手前に、次の書類を本工事の監督職員に提出すること。なお、建設発生土については、処分先の現地確認写真を提出すること。

1 建設廃棄物処理計画書

- ・廃棄物処理業者（収集及び運搬）の許可証の写し（許可車両の自動車登録番号一覧及び自動車検査証の写しを含む）
- ・廃棄物処理業者（中間処理・最終処分）の許可証の写し（再生資源化施設にあつては、それを示す書類を含む）
- ・運搬ルート、処分場の位置、事業の範囲、処理能力及び処理方法を明示したもの
- ・各処分場の現地確認写真
- ・建設工事の受注者と処理業者（収集、運搬、中間処理・最終処分・再資源化施設）との二者の業務委託契約書の写し

2 再生資源利用計画書

3 再生資源利用促進計画書

(2) 工事受注者は、「再生資源利用計画書」、「再生資源利用促進計画書」及び「建設廃棄物処理計画書」に従い建設廃棄物及び特定建設資材廃棄物が適正に処理されたことを確認し、工事完成時に次の書類を監督職員に提出すること。なお、建設発生土については、処分先への搬入状況の写真を添付すること。

1 再生資源利用実施書

2 再生資源利用促進実施書

3 建設廃棄物処理実施書

- ・マニフェスト（産業廃棄物管理票）の写し及び再生資源化に係るものについては受入伝票の写し（マニフェストは原則として環境省が示す全国統一のマニフェストを使用する。）
- ・収集及び運搬の写真並びに中間処理場及び最終処分場（直接最終処分の場合のみ）への搬入状況の写真

第5節 特定建設資材廃棄物（アスファルト塊、コンクリート塊等）

・建設リサイクル法対象工事（請負代金額500万円以上）の場合、「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律」を遵守し適正に処理すること。また、法第12条第2項に基づき、法第10条第1号から第5号までに掲げる事項について下請負人に告知する場合は、告知書の写しを監督員に提出すること。

・特定建設資材廃棄物は、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」（以下「廃棄物処理法」という）を遵守し、適正に処理しなければならない。

・特定建設資材廃棄物は、広島県（環境局）及び保健所設置政令市（広島市、呉市、福山市）が、廃棄物処理法に基づき許可した適正な施設へ搬出し再資源化しなければならない。

・再資源化に要する費用（運搬費を含む処分費）は、広島県（環境局）及び保健所設置政令市（広島市、呉市、福山市）が廃棄物処理法に基づき許可した適正な施設のうち受入条件が合うものの中から、運搬費と受入費の合計が最も経済的になるものを見込んでいる。従って、正当な理由がある場合を除き再資源化に要する費用（単価）は変更しない。なお、工事発注後に明らかになったやむを得ない事情により、施設への受入が困難な場合は監督員と受注者が協議するものとする。

・搬出先においては、処分状況が確認できるよう、写真撮影を行うとともに、数量等が確認できるように計量伝票等を監督員に提出すること。

・マニフェスト（産業廃棄物管理票）の写し及び再生資源化に係るものについては受入伝票の写し（マニフェストは原則として環境省が示す全国統一のマニフェストを使用する。）

第3章 その他

第1節 その他項目

・本特記仕様書及び設計図書に明示していない事項または、その内容に疑義が生じた場合は、監督員の指示を受けること。

総括情報表

変更回数 適用単価地区 単価適用日 諸経費体系	0 70 福山市 00-07.05.01(0) 1 公共(一般)	凡例 Co ……コンクリート As ……アスファルト DT ……ダンプトラック BH ……バックホウ CC ……クローラークレーン TC ……トラッククレーン RTC…ラフテレーンクレーン
	当世代 41 橋梁保全工事 04 一般交通影響有り(2) 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 通常工事 0% 00 補正無し 01 金銭的保証(0.04%)	前世代
建設技能労働者や交通誘導員等の現場労働者にかかる経費として、労務費のほか各種経費（法定福利費の事業者負担額，労務管理費，安全訓練等に要する費用等）が必要であり，本積算ではこれらを現場管理費等の一部として率計上している。		

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
本工事費					X1000
橋梁保全工事					Y1G03 レベル1
橋梁補修工	1	式			Y1G0324 レベル2
断面修復工	1	式			Y1G032405 レベル3
左官工法 【材料種類】 【鉄筋ケレン・鉄筋防錆処理の有無】	1	式			Y1G03240501 レベル4
断面修復工(左官工法) (鉄筋ケレン・鉄筋防錆処理を含む) 修復延べ体積0.22m3	1	式	構造物		S1020041 00 単第0 -0001 表
表面保護工	1	式			Y1G032406 レベル3
下地処理	1	式			Y1G03240601 レベル4
下地処理 サンダーケレン 時間的制約無 高所作業車無	1	式	橋		V1000 00 単第0 -0002 表

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
表面含浸工 【材料種類】		橋			Y1G03240605 レベル4
表面含浸工 ケイ酸ナトリウム系含浸材 時間的制約無 高所作業車無	19	m2			V2000 00 1橋当り10m2以上20m2未満 単第0 -0003 表
水切り設置工		m			Y1E01110406 レベル4
水切り材 橋梁床版用後片付け型水切 1橋当り20m未満	1	橋			V3000 00 単第0 -0004 表
構造物撤去工	1	式			Y1G0327 レベル2
運搬処理工	1	式			Y1G032716 レベル3
殻運搬 【殻種別】		m3			Y1G03271601 レベル4
殻運搬 Co(無筋)構造物とりこわし D1D区間有り 運搬距離28.4km以下(23.2km超)	0.2	m3			SPK24040151 00 単第0 -0005 表
殻処分 【殻種別】		m3			Y1G03271602 レベル4

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など 【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる	数量	単位	単価	金額	備考
Co殻処分費	0.5	t			#0041 F0000000004 00
仮設工	1	式			Y1G0328 レベル2
任意仮設	1	式			Y1G032801 レベル3
任意仮設 【安全ネットの有無】	1	式			Y1G03240606 レベル4
任意仮設 足場工	1	式			V4000 00 単第0 -0006 表
交通管理工	1	式			Y1G032821 レベル3
交通誘導警備員	1	式			Y1G03282101 レベル4
交通誘導警備員B	14	人			R0369 00

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
** 直接工事費 ** #0020計=支給品等(材料),無償貸付					
共通仮設費率分					Z0019
計算情報..... 対象額..... 率.....					
** 共通仮設費計 **					
** 純工事費 **					
現場管理費 計算情報..... 対象額..... 率.....					
** 工事原価 **					
一般管理費率分 計算情報..... 対象額..... 率.....					前払補正率...
契約保証費 計算情報..... 対象額..... 率.....					当初請対額 当初対象額

本工事費 内訳表

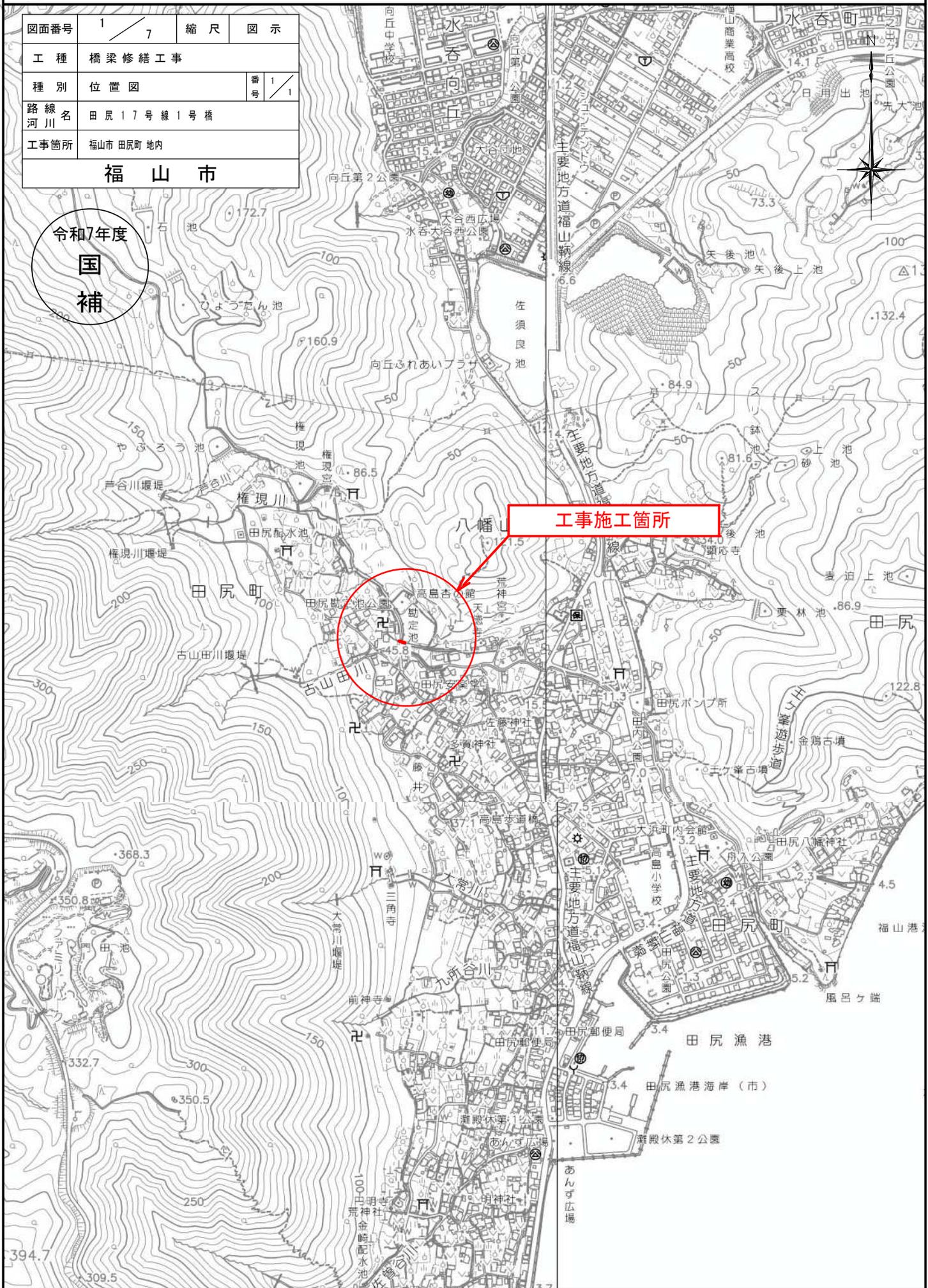
費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
一般管理費計					
工事価格					
消費税相当額 計算情報..... 対象額..... 率.....					
工事費計					
契約保証費計					

位置図 S=1/10,000

図面番号	1 / 7	縮尺	図示
工種	橋梁修繕工事		
種別	位置図	番号	1 / 1
路線名 河川	田尻17号線1号橋		
工事箇所	福山市 田尻町 地内		
福山市			

令和7年度
国補

工事施工箇所



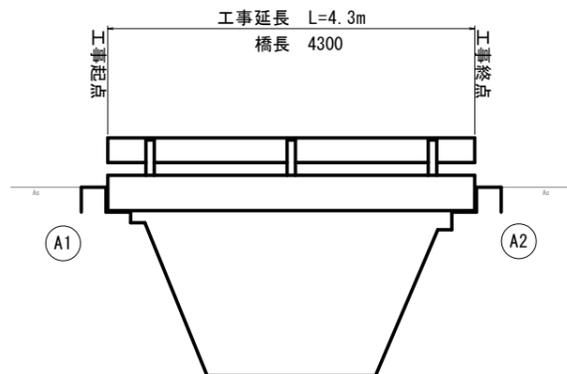
図面番号	2 / 7	縮尺	図示
工種	橋梁修繕工事		
種別	現況一般図	番号	1 / 1
路線名	田尻17号線1号橋		
工事箇所	福山市田尻町地内		
福山市			

田尻17号線1号橋 現況一般図

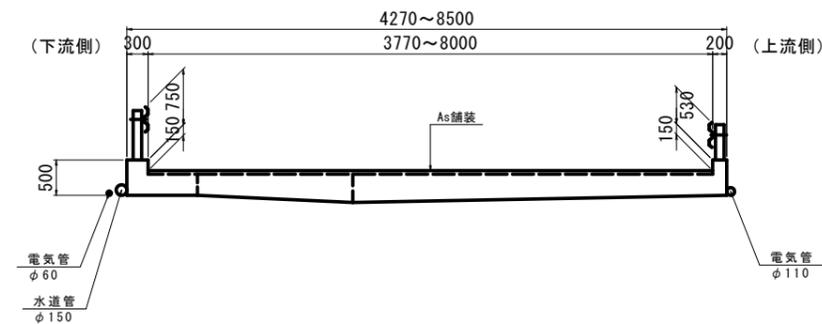
※A3の場合は約50%縮小になる
2025年5月設計



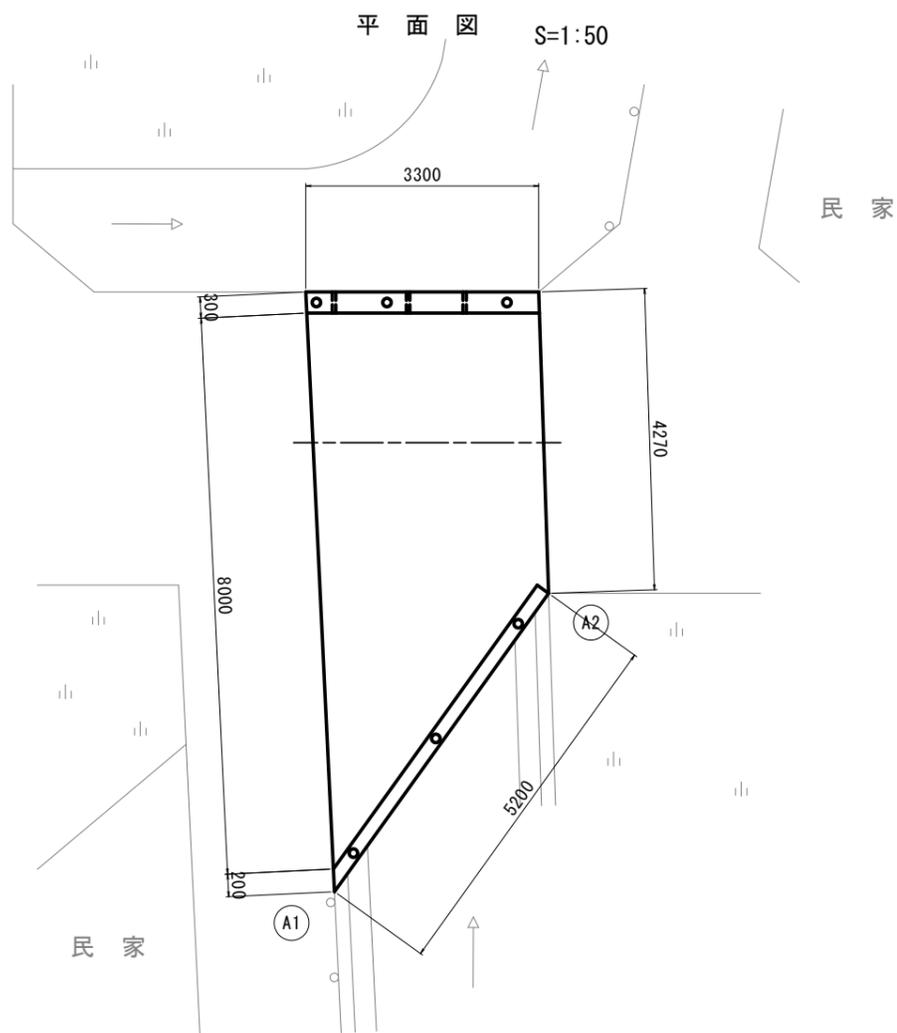
側面図 S=1:50



断面図 S=1:50



平面図 S=1:50



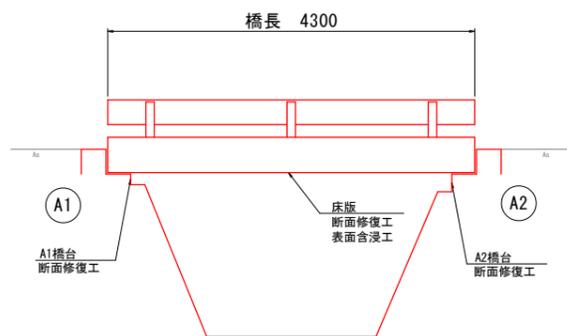
橋梁諸元	
橋梁名	田尻17号線1号橋
所在地	福山市田尻町
路線名	田尻17号線
架橋年度	1970年
適用示方書	不明
活荷重・等級	不明
上部工形式	単純RC床版橋
下部工形式	重力式橋台(河川Co護岸利用)
基礎工形式	不明
路下条件	河川
橋長	4.3m
幅員	全幅員 4.27~8.5m
点検履歴	2020年 11月
補修履歴	なし

注) 本図面は、テープやコンベックスを用いて現地調査を行い作成したものである。
本図面は、縦断勾配、横断勾配を考慮していない。

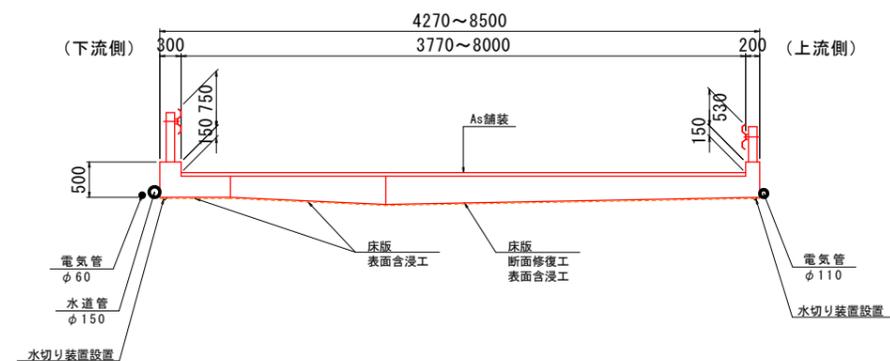
図面番号	3 / 7	縮尺	図示
工種	橋梁修繕工事		
種別	補修一般図	番号	1 / 1
路線名	田尻17号線1号橋		
工事箇所	福山市田尻町地内		
福山市			

田尻17号線1号橋 補修一般図

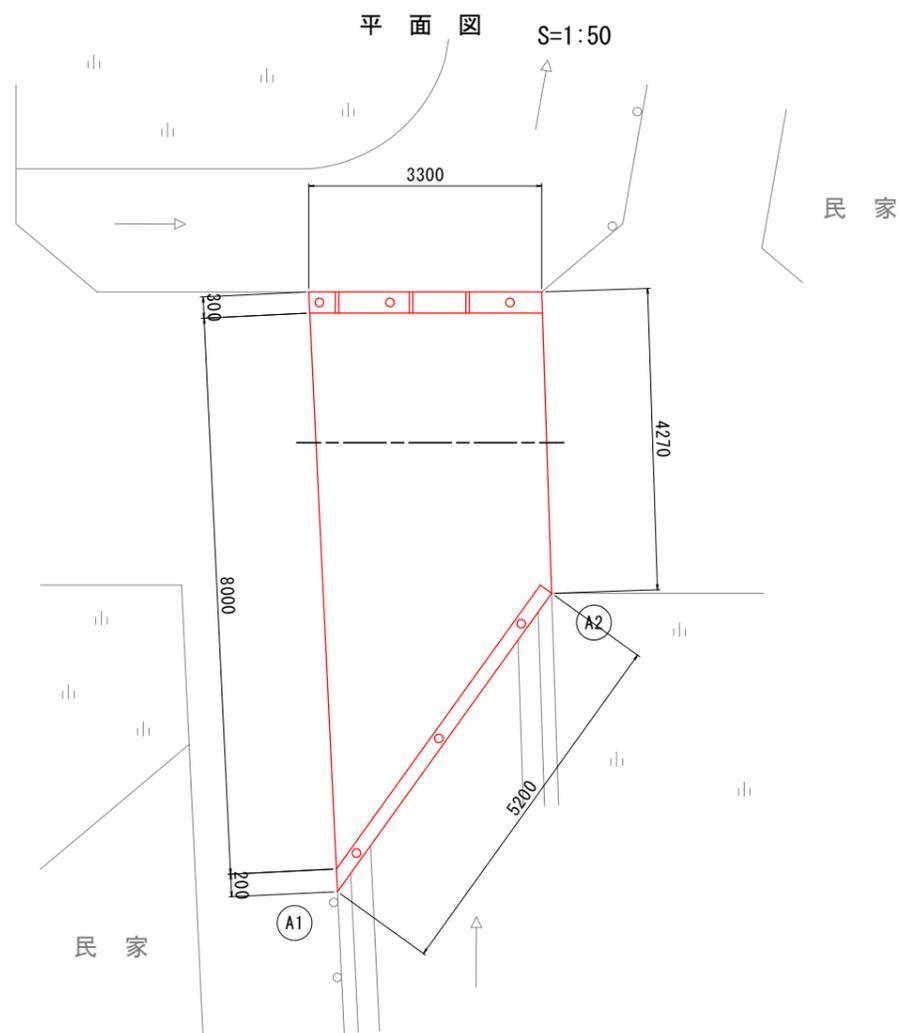
側面図 S=1:50



断面図 S=1:50



平面図 S=1:50



橋梁諸元	
橋梁名	田尻17号線1号橋
所在地	福山市田尻町
路線名	田尻17号線
架橋年度	1970年
適用示方書	不明
活荷重・等級	不明
上部工形式	単純RC床版橋
下部工形式	重力式橋台(河川Co護岸利用)
基礎工形式	不明
路下条件	河川
橋長	4.3m
幅員	全幅員 4.27~8.5m
点検履歴	2020年 11月
補修履歴	なし

補修工一覧表

部位	工種	
床版	断面修復工	ポリマーセメントモルタル
	表面含浸工	ケイ酸ナトリウム系含浸材
	水切り構造設置	ウォーターカッター相当品
A1橋台、A2橋台	断面修復工	ポリマーセメントモルタル

注) 本図面は、テープやコンベックスを用いて現地調査を行い作成したものである。
本図面は、縦断勾配、横断勾配を考慮していない。

図面番号	4 / 7	縮尺	図示
工種	橋梁修繕工事		
種別	補修図(その1)	番	1 / 1
路線名	田尻17号線1号橋		
工事箇所	福山市田尻町地内		
福山市			

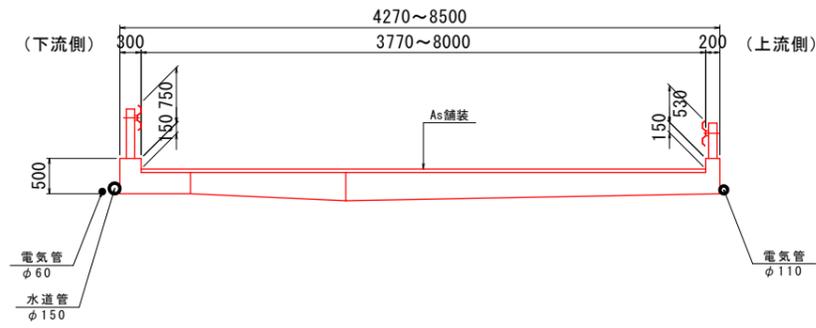
※A3の場合は約50%縮小になる
2025年5月設計



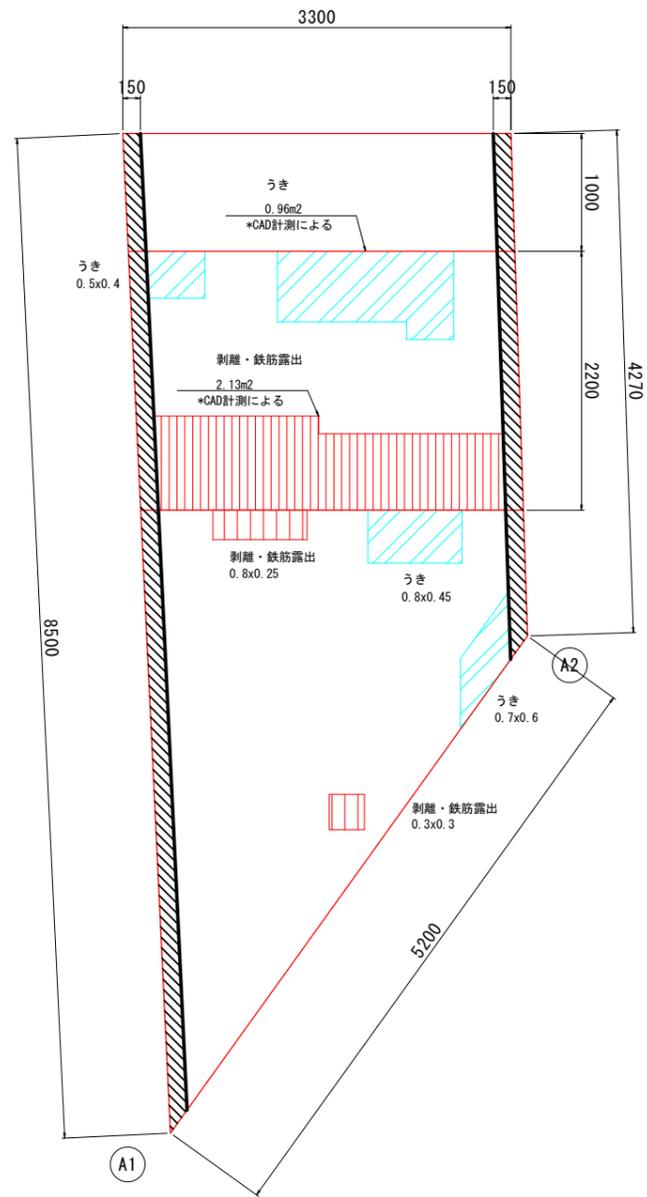
田尻17号線1号橋 補修図 (その1) S=1:30

(床版: 断面修復工)

断面図 S=1:50



平面図



補修工法凡例

損傷	記号	補修対策工
剝離・鉄筋露出 図中の数値は幅 x 高さ (m) を示す。		断面修復工 (修復深さ5cm)
うき 図中の数値は幅 x 高さ (m) を示す。	///	

注) 本図面は、テープやコンベックスを用いて現地調査を行い作成したものである。
本図面は、縦断勾配、横断勾配を考慮していない。

図面番号	5 / 7	縮尺	図示
工種	橋梁修繕工事		
種別	補修図(その2)	番	1 / 1
路線名	田尻17号線1号橋		
工事箇所	福山市田尻町地内		
福山市			

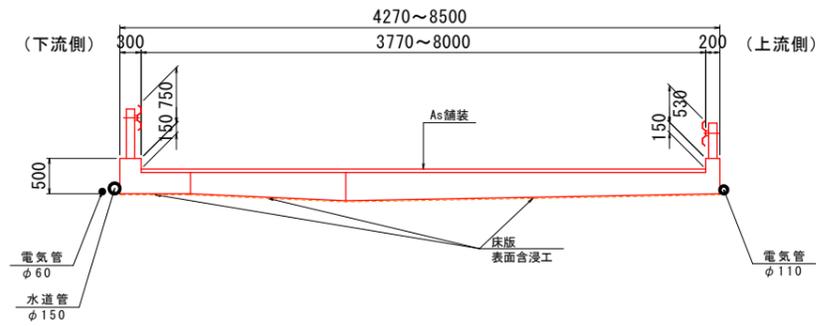
※A3の場合は約50%縮小になる
2025年5月設計



田尻17号線1号橋 補修図(その2) S=1:30

(床版: 表面含浸工、水切り装置設置)

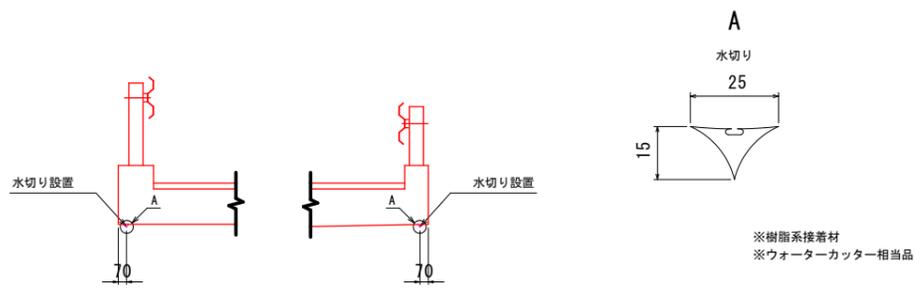
断面図 S=1:50



平面図



水切り構造詳細図



注) 本図面は、テープやコンベックスを用いて現地調査を行い作成したものである。
本図面は、縦断勾配、横断勾配を考慮していない。

図面番号	6 / 7	縮尺	図示
工種	橋梁修繕工事		
種別	補修図(その3)	番号	1 / 1
路線名	田尻17号線1号橋		
工事箇所	福山市田尻町地内		
福山市			

令和7年度
国
補

※A3の場合は約50%縮小になる
2025年5月設計

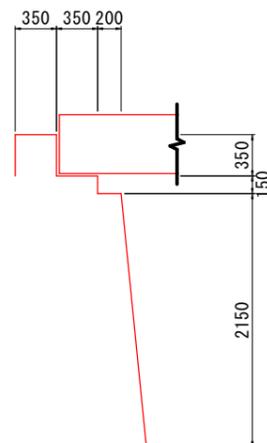
田尻17号線1号橋 補修図 (その3) S=1:30

(A1、A2橋台：断面修復工)

A1橋台損傷図

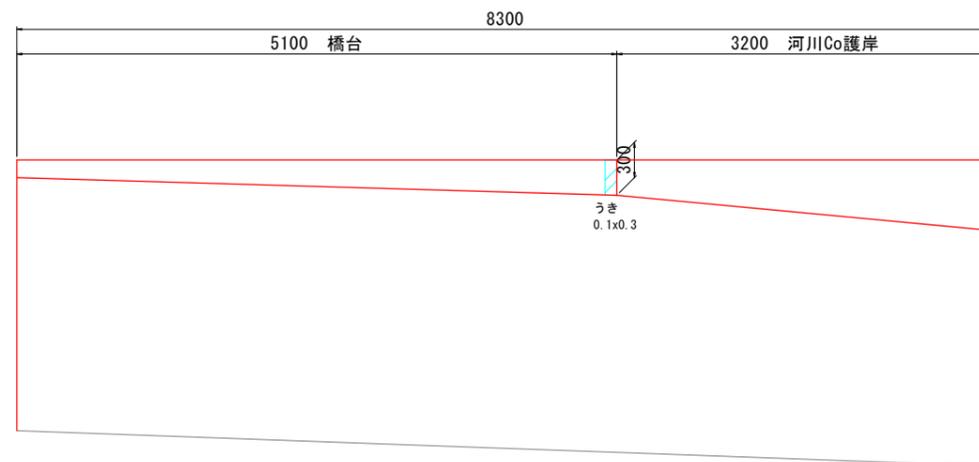
側面図

(上流側)



正面図

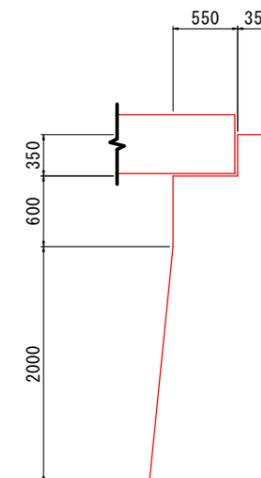
(上流側)



(下流側)

側面図

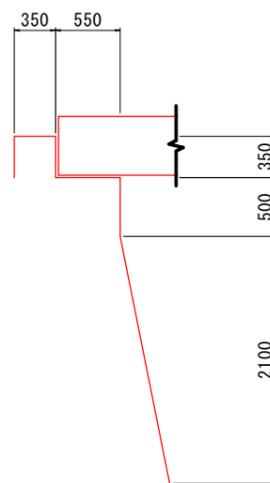
(下流側)



A2橋台損傷図

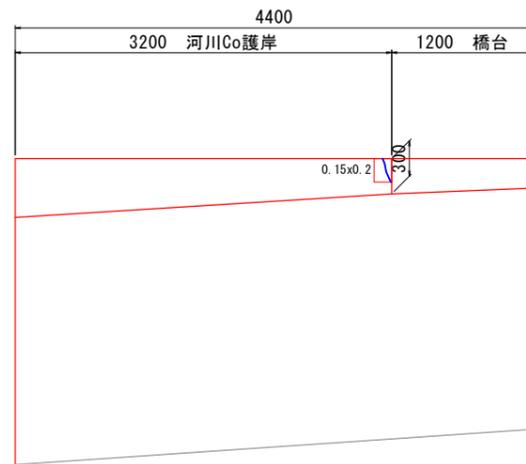
側面図

(下流側)



正面図

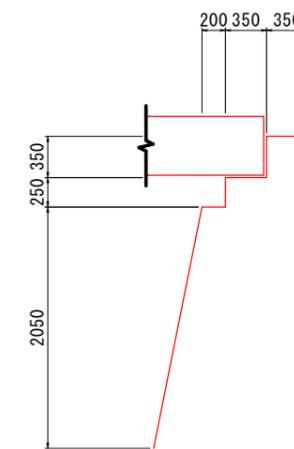
(下流側)



(上流側)

側面図

(上流側)



補修工法凡例

損傷	記号	補修対策工
ひびわれ (W=0.2mm以上~1.0mm未満) 図中の数値は幅W (mm) x 長さL (m)を示す。		断面修復工 (修復深さ5cm)
うき 図中の数値は幅 x 高さ (m)を示す。		

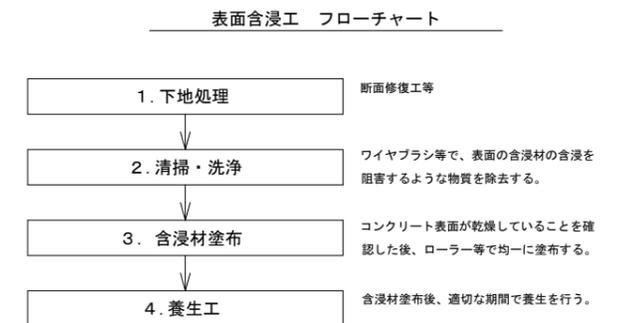
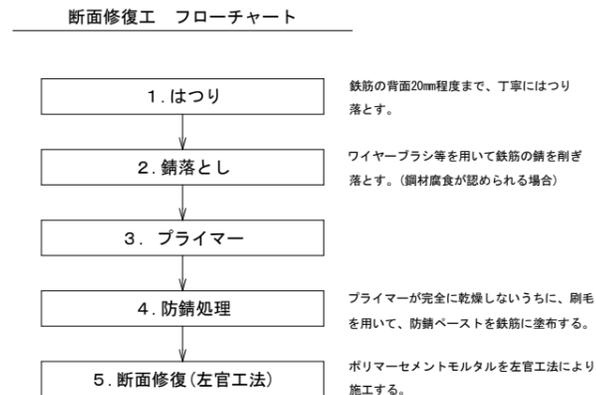
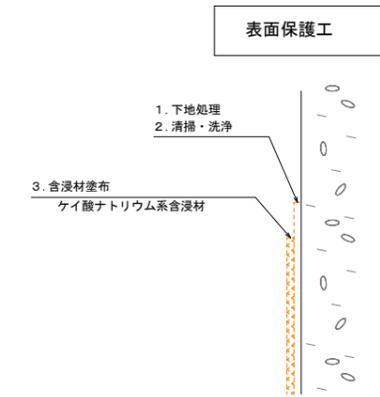
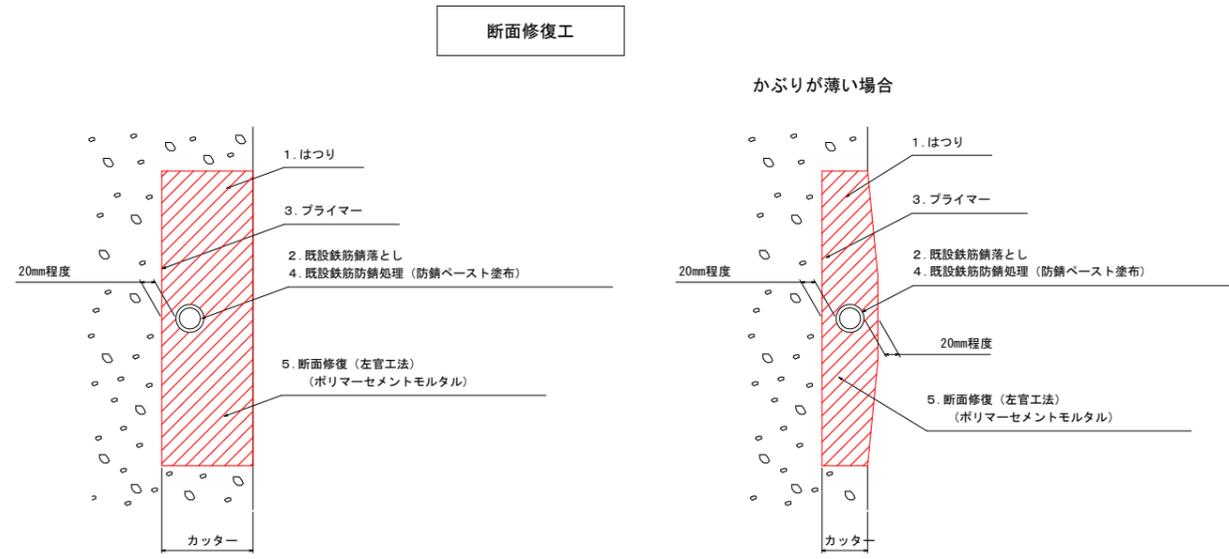
注) 本図面は、テープやコンベックスを用いて現地調査を行い作成したものである。
本図面は、縦断勾配、横断勾配を考慮していない。

図面番号	7 / 7	縮尺	図示
工種	橋梁修繕工事		
種別	補修要領図	番号	1 / 1
路線名	田尻17号線1号橋		
工事箇所	福山市田尻町地内		
福山市			

田尻17号線1号橋 補修要領図

令和7年度
国補

※A3の場合は約50%縮小になる
2025年5月設計



参考図書

施工単価表

表面含浸工

ケイ酸ナトリウム系含浸材

V2000

時間的制約無 高所作業車無

1橋当り10m2以上20m2未満

単第0 -0003 表

10

m2 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.13	人			
特殊作業員	0.13	人			
普通作業員	0.38	人			
塗装工	0.38	人			
ケイ酸ナトリウム系含浸材 RCGインナーシリカ相当品	2.2	kg			ロス率10% 塗布量0.2kg/m2
<賃>ダンプトラック 積載質量2t	0.13	日			
諸雑費	20	%			#01
*** 合計 ***	10	m2			
*** 単位当たり ***	1	m2			

施工単価表

殻運搬

SPK24040151

単第0 -0005 表

Co(無筋)構造物とりこわし

DID区間有り 運搬距離28.4km以下(23.2km超)

1

m3 当り

機械構成比: 41.69% 労務構成比:

43.88%

材料構成比: 14.43%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

3,727.20000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	41.69%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	43.88%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	14.43%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 Co(無筋)構造物とりこわし C=2 DID区間有り E=1 -(全ての費用)			B=1 機械積込 D=64 運搬距離28.4km以下(23.2km超)		

施工単価表

手摺先行型枠組・単管・単管傾斜足場
手摺先行型枠組足場

S0380

単第0 -0007 表

100 掛m2 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	1.600	人			
とび工	7.000	人			
普通作業員	1.300	人			
<作>ラフテレーンクレーン(油圧伸縮ジブ型) 25t吊,オペレータ付 排1~3,2011,2014	1.400	日			
諸雑費	34	%			#09
*** 合計 ***	100	掛m2			
*** 単位当たり ***	1	掛m2			
A=1 手摺先行型枠組足場 C=0 潮待割増			B=1	安全ネットを設置しない	

田尻 1 7 号線 1 号橋数量計算書

本 工 事 総 括 表

レベル1	レベル2 工種	レベル3 種別	レベル4 細別	レベル5 規格	単位	計 算 数 量	計 上 数 量	摘 要
橋梁保全								
	橋梁補修工							田尻17号線1号橋
		橋梁補修工						
			断面修復工	左官工法	構造物	1.0	1	ポリマーセメントモルタル V=0.22m ³
		表面保護工						
			表面含浸工	下地処理	橋	1.0	1	サンダーケレン A=18.9m ²
				ケイ酸ナトリウム系含浸材	m ²	18.9	19	
			水切り設置工		橋	1.0	1	ウォーターカッター相当品 L=7.7m
	構造物撤去工							
		運搬処理工						
			コンクリート殻運搬		m ³	0.2	0.2	
			コンクリート殻処分		t	0.5	0.5	
	仮設工							
		任意仮設						
			足場	型枠足場	m ²	23.4	23	
		交通管理工						
			交通誘導警備員		人	14.0	14	

§ 2. 断面修復工数量計算

2-1. 上部工

2-1-1. 床版

(1) 剥離・鉄筋露出

■断面修復工面積・体積

・補修深さ t= 50 mmとする。

補修箇所	横 (m) × 縦 (m) × 箇所 =	面積 (m ²)	カッター延長 (m)	面積 (m ²) × 深さ (m) =	体積 (m ³)	備考
床版02 (CAD計測)	2.95 × 0.80 × 1 =	2.130	7.500	2.130 × 0.05 =	0.1065	下面
床版03	0.30 × 0.30 × 1 =	0.090	1.200	0.090 × 0.05 =	0.0045	"
"	0.80 × 0.25 × 1 =	0.200	2.100	0.200 × 0.05 =	0.0100	"
合計	3	2.420	10.800		0.121	

注) カッター延長=(横+縦) × 2 × 箇所で求める

■断面修復工 (左官工法)

断面修復 (面積)	=	2.420 m ²
カッター延長	=	10.800 m
はつり工	=	0.121 m ³
プライマー工	=	2.420 m ²
断面修復 (体積)	=	0.121 m ³

■殻運搬・処理

無筋コンクリート	v =	0.121 m ³
	W = 0.121 × 2.35	= 0.284 t

(2) うき

■断面修復工面積・体積

・補修深さ t= 50 mmとする。

補修箇所	横 (m) × 縦 (m) × 箇所 =	面積 (m ²)	カッター延長 (m)	面積 (m ²) × 深さ (m) =	体積 (m ³)	備考
床版02	0.50 × 0.40 × 1 =	0.200	1.800	0.200 × 0.05 =	0.0100	下面
" (CAD計測)	1.50 × 0.75 × 1 =	0.960	4.500	0.960 × 0.05 =	0.0480	"
床版03	0.70 × 0.60 × 1 =	0.420	2.600	0.420 × 0.05 =	0.0210	"
"	0.80 × 0.45 × 1 =	0.360	2.500	0.360 × 0.05 =	0.0180	"
合計	4	1.940	11.400		0.097	

注) カッター延長=(横+縦) × 2 × 箇所で求める

■断面修復工 (左官工法)

断面修復 (面積)	=	1.940 m ²
カッター延長	=	11.400 m
はつり工	=	0.097 m ³
プライマー工	=	1.940 m ²
断面修復 (体積)	=	0.097 m ³

■殻運搬・処理

無筋コンクリート	v =	0.097 m ³
	W = 0.097 × 2.35	= 0.228 t

(3) 断面修復工集計表 (床版)

床版	単位	剥離・鉄筋露出	うき	合計
断面修復工(面積)	m ²	2.420	1.940	4.360
カッター延長	m	10.800	11.400	22.200
はつり工	m ³	0.121	0.097	0.218
プライマー工	m ²	2.420	1.940	4.360
断面修復工(体積)	m ³	0.121	0.097	0.218

殻運搬・処理	m ³	0.121	0.097	0.218
	t	0.284	0.228	0.512

2-2. 下部工

2-2-1. A1、A2橋台

(1) うき・ひびわれ

■断面修復工面積・体積

・補修深さ $t = 50$ mmとする。

補修箇所	横 (m)	×	縦 (m)	×	箇所	=	面積 (m^2)	カッター延長 (m)	面積 (m^2)	×	深さ (m)	=	体積 (m^3)	備考
A1橋台	0.10	×	0.30	×	1	=	0.030	0.800	0.030	×	0.05	=	0.0015	正面(うき)
A2橋台	0.15	×	0.20	×	1	=	0.030	0.700	0.030	×	0.05	=	0.0015	正面(ひびわれ)
合計						2	0.060	1.500					0.003	

注) カッター延長=(横+縦) × 2 × 箇所 で求める

■断面修復工(左官工法)

断面修復(面積) = 0.060 m^2

カッター延長 = 1.500 m

はつり工 = 0.003 m^3

プライマー工 = 0.060 m^2

断面修復(体積) = 0.003 m^3

■殻運搬・処理

無筋コンクリート $v = 0.003$ m^3

$W = 0.003 \times 2.35 = 0.007$ t

(2) 断面修復工集計表 (A1橋台、A2橋台)

A1、A2橋台	単位	うき・ひびわれ	合計
断面修復工(面積)	m^2	0.060	0.060
カッター延長	m	1.500	1.500
はつり工	m^3	0.003	0.003
プライマー工	m^2	0.060	0.060
断面修復工(体積)	m^3	0.003	0.003

殻運搬・処理	m^3	0.003	0.003
	t	0.007	0.007

2-3. 断面修復工集計表

ポリマーセメントモルタル

	単位	床版	A1、A2橋台	合計
断面修復工(面積)	m^2	4.360	0.060	4.420
カッター延長	m	22.200	1.500	23.700
はつり工	m^3	0.218	0.003	0.221
プライマー工	m^2	4.360	0.060	4.420
断面修復工(体積)	m^3	0.218	0.003	0.221

殻運搬・処理	m^3	0.218	0.003	0.221
	t	0.512	0.007	0.519

§ 3. 表面保護工数量計算

3-1. 床版 :ケイ酸ナトリウム系

(1) 含浸面積

床版01	a1=	3.000	×	1.000	=	3.000	m ²	
床版02	a2=	3.000	×	2.200	=	6.600	m ²	
床版03	a3=	CAD計測			=	9.300	m ²	
					Σ A	=	18.90	m ²

(2) 表面保護工集計表 :ケイ酸ナトリウム系

床版	単位	合計
下地処理	m ²	18.90
表面含浸工	m ²	18.90

§ 4. 水切り構造設置数量計算

4-1. 床版下面

(1) 水切り装置

$$\text{床版下面 } L1 = 3.000 + 4.700$$

$$\begin{array}{r} = 7.70 \text{ m} \\ \hline \Sigma A = 7.70 \text{ m} \end{array}$$

(2) 樹脂系接着剤

$$a1 = 7.70 \times 0.025$$

$$= 0.19 \text{ m}^2$$

(3) 水切り構造設置集計

	単位	床版下面
水切り装置	m	7.70
樹脂系接着剤	m ²	0.19

§ 5. 仮設工数量計算

5-1. 補修足場

5-1-1. 枠組足場

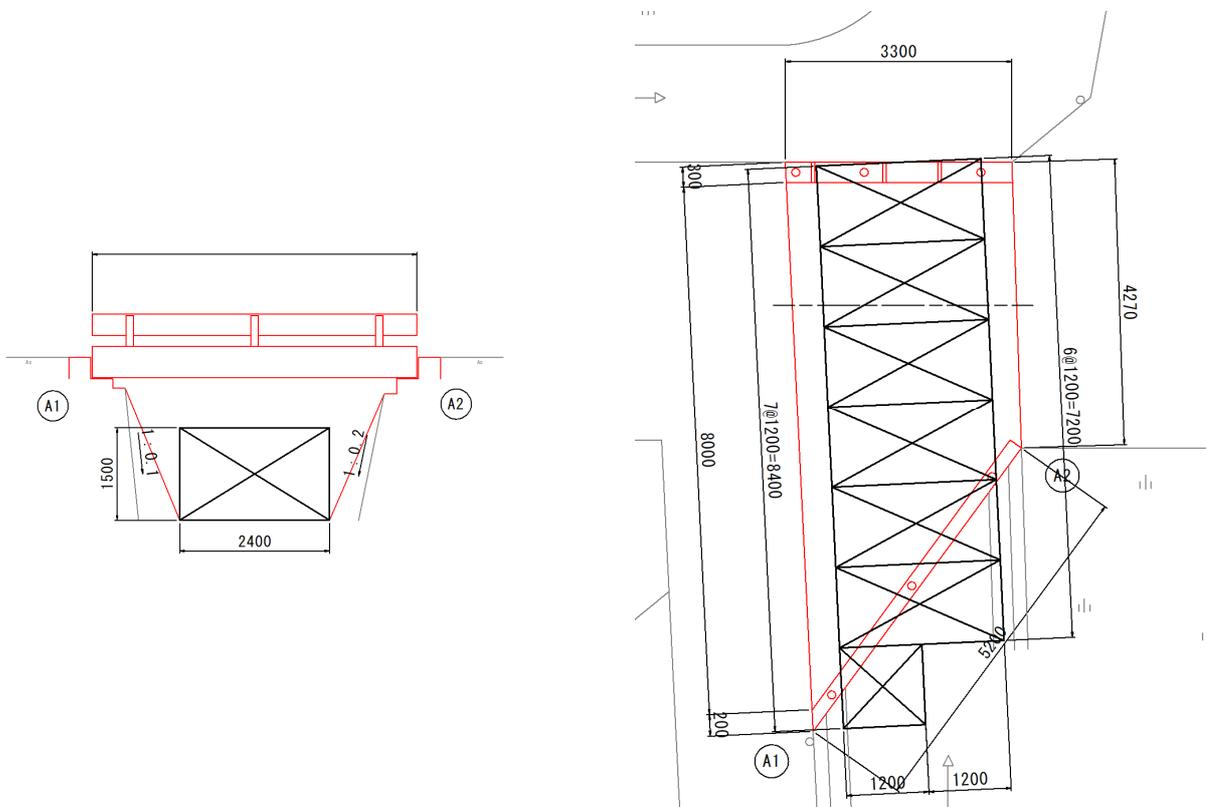
(1) 足場面積

$$\begin{aligned}
 a1 &= 1.50 \times 1.20 & &= 1.80 \text{ 掛m}^2 \\
 a2 &= 1.50 \times 2.40 \times 6 & &= 21.60 \text{ 〃} \\
 \hline
 \Sigma A &= 23.40 \text{ 掛m}^2
 \end{aligned}$$

(2) 足場 集計表

	単位	足場面積	合計
枠組足場	掛m ²	23.40	23.40

《足場図 参考》

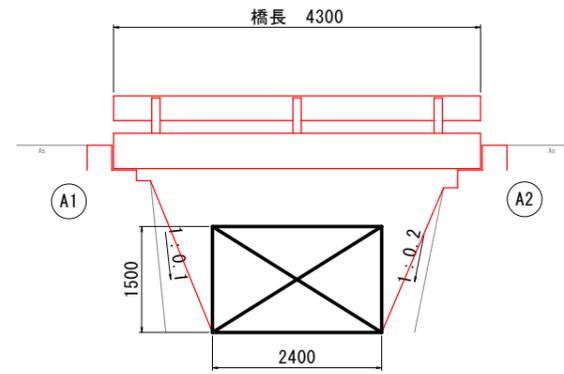


図面番号	1 / 1	縮尺	図示
工種	橋梁修繕工事		
種別	仮設計画図	番号	1 / 1
路線名	田尻17号線1号橋		
工事箇所	福山市田尻町地内		
福山市			

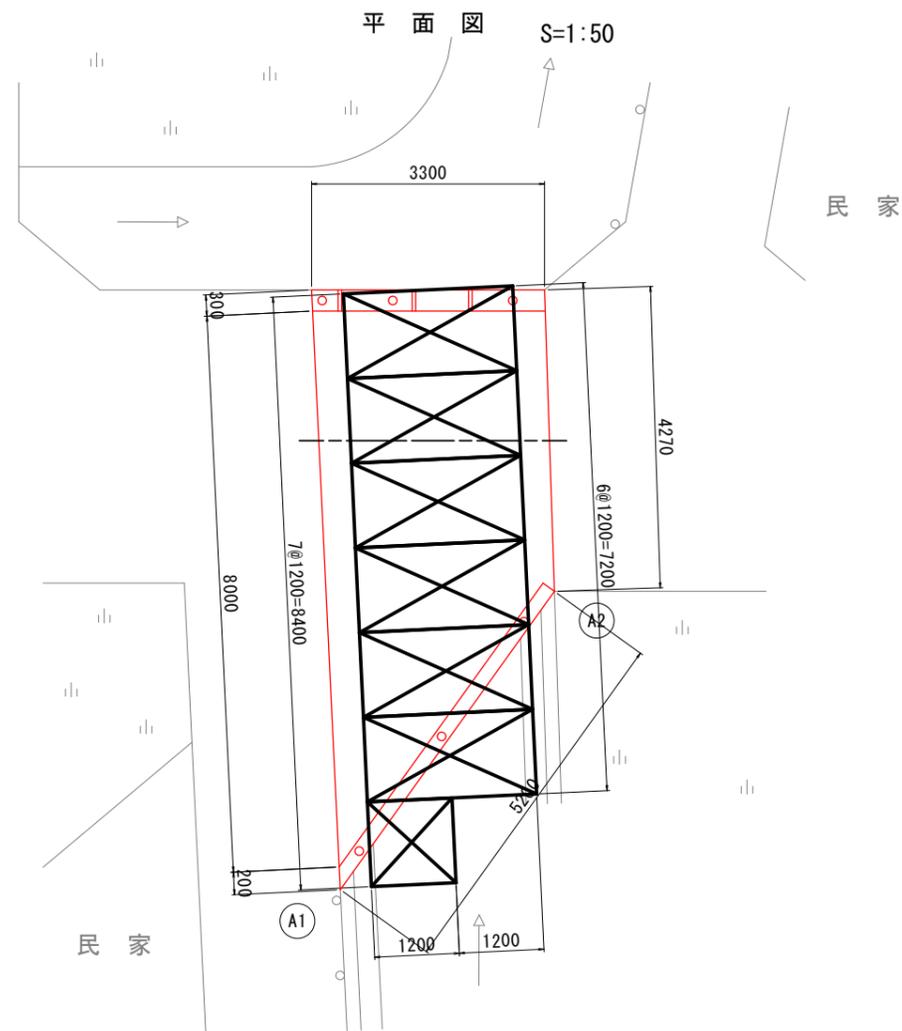
田尻17号線1号橋 仮設計画図

参考図

側面図 S=1:50



平面図 S=1:50



※A3の場合は約50%縮小になる
2025年5月設計

令和7年度
国
補